

単  
元  
名

# 用和オリンピック

教科書出版社名 ( — )

○ 小学校 ( 3 ) 年 教科等 ( 体育 )

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・ 運動が上達するために必要な情報を収集する。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

- ・ 調べたことについて学級で共有し、意欲的に運動に参加する。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…それぞれの種目のコツや練習 (上達) 方法を調べる。
- 整理・分析…本で調べた内容の中で必要な事柄を選ぶ。
- まとめ・表現・発信…自分たちが選んだ内容をまとめ、学級で共有する。

○ 学習の展開 (全9時間) (学校図書館等を活用した時間は☆)

第1次	1時間	合同体育で「用和オリンピック」を開催することを知らせる。 ・種目：綱引き、マラソン、ドッジボール、大縄跳び ・クラス対抗で行う
第2次	2時間	各種目の練習を通して、どうすれば勝利できるのかを話し合う。
	3時間☆ (本時)	班で種目を決め、本や資料から運動の上達方法や、勝利に向けてのコツを調べる。
	4時間☆	授業支援ソフトを使って発表の資料を作る。
	5時間	まとめた内容を、学級内で発表し、共有する。
第3次	6～8時間	「用和オリンピック」開催
	9時間	感想、振り返りをする。

(本時 3 / 9 時)

本時の学習

ねらい
・本や資料から運動の上達方法を調べることができる。
・本や資料を見て、役に立つと思ったこと、学級の友だちに知らせたいことを授業支援ソフトでメモすることができる。
・本や資料でもっと知りたいことを違う色のテキストでメモすることができる。

展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 前回の学習をふりかえる。	・第2時の話し合いで、競技をされていて困ったことを思い出す。
	用和オリンピックで優勝するために、運動のコツを調べよう。	
3	2. 1時間の流れ、注意点を全体で確認する。	
	① 図書館資料を使って調べる。 ② 役に立つと思ったこと、友だちに知らせたいことは、ピンクのテキストをつかってまとめる。 ③ 本の中の写真や、図を撮影してもよい。 ④ もっと深く調べたいことは、黄色のテキストに書いておく。	図書館活用ポイント
15	3. 図書館資料を用いて情報収集する。	・図書館資料を選び、調べる時間とメモをする時間があることを示し、班で話し合いながら協力して進めることを確認する。
12	4. 調べた情報について、授業支援ソフトを使ってメモをする。	・困っている班には、全体の動きや、個人の動きをどのようにすればよいか助言する。
5	5. 調べていく中で出てきた、もっと深く知りたいことをメモしておく。	
5	6. ふりかえりをし、次時の予告をする。	